

2. 堰上下流水位の状況

1) 堰上流水位 (※)

最高時	T. P. +1. 27m	11月 1日	9時14分頃
最低時	T. P. +0. 92m	10月 26日	4時02分頃

2) 堰下流水位

最高時	T. P. +1. 04m	11月 1日	18時36分頃
最低時	T. P. -1. 07m	10月 31日	0時19分頃

(※) 平常時の堰上流水位は、標高T. P. +1. 3mから標高T. P. +0. 8mまでの範囲で管理しています。

3. 気象、水象状況

河口堰地点の気象、水象は次のとおりです。

日	天気	気温 (°C)	雨量 (mm)	風速 (m/s)	風向 (16方位)	忠節 流量 (m ³ /s)	堰下流へ の流下量 (真水) (m ³ /s)	備 考
10月26日	晴れ	14. 8	-	3. 3	NNW	80	100	10月の過去 10ヶ年日平 均流下量 (m ³ /s) 150
27日	晴れ	14. 0	-	2. 2	N	65	75	
28日	曇り時々晴れ	13. 2	-	2. 2	N	60	70	
29日	晴れ一時曇り	17. 4	-	5. 9	NNW	55	75	
30日	晴れ一時曇り	14. 9	-	5. 8	N	50	65	11月の過去 10ヶ年日平 均流下量 (m ³ /s) 80
31日	晴れ	11. 9	-	2. 9	N	45	60	
11月 1日	晴れ時々曇り	12. 9	-	2. 3	NNE	40	55	
合計			-					

※・気温は9時現在値です。

- ・雨量は当日0時から24時までの合計値です。
(降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」)
- ・風速は当日0時から24時までの平均値です。
- ・風向(平均風向)は当日0時から24時までの最頻値です。
- ・忠節流量は9時現在値です。
- ・堰下流への流下量は当日0時から24時までの平均値です。
- ・忠節流量、堰下流への流下量の値は、100m³/s未満の場合には5m³/s刻み、100m³/s 以上の場合には有効数字2桁とした概略値です。
なお、堰流下量については、堰上流水位を小潮・大潮の時期に応じて、標高T. P. +1. 3mから標高T. P. +0. 8mまでの範囲で変化させる操作により、日によって増減することがあります。

4. 閘門の利用状況

閘門の利用状況については、次のとおりです。

月 日	10月 26日	27日	28日	29日	30日	31日	11月 1日
操作回数	6	4	6	3	1	4	8
利用船舶数	8	6	8	4	2	6	9

5. 水質等の状況

1) 河口堰上下流の塩分濃度変化（速報値）

河口堰では堰の上流水域を淡水化し、新たな水利用及び既存用水の常時取水の安定化を可能としています。

その確認のため、塩分濃度の状況を塩化物イオン値（Cl⁻濃度）で常に監視しています。堰上下流の塩分濃度は、次のとおりです。

塩分濃度（塩化物イオン値：mg/ℓ）						
月 日 時刻	堰上流左岸250m地点			堰下流左岸250m地点		
	上 層	中 層	下 層	上 層	中 層	下 層
10月 26日 9:00	6	7	8	6,500	8,700	14,000
27日 9:00	6	7	8	6,900	9,500	13,000
28日 9:00	6	7	8	7,000	9,400	13,000
29日 9:00	7	7	9	6,300	9,800	10,000
30日 9:00	8	8	9	7,600	9,300	13,000
31日 9:00	7	9	9	9,300	12,000	13,000
11月 1日 9:00	8	10	10	8,700	12,000	12,000

※・塩分濃度（NaCl, MgCl₂, KCl等の混合時の濃度）とCl⁻濃度の関係は「塩分濃度=300+1.805×Cl⁻濃度」です。

- ・塩分濃度（塩化物イオン値）の基準は飲料水200mg/ℓ以下、工業用水20mg/ℓ以下です。

2) 堰上下流水域、揖斐川及び木曾川のシラベール（水質自動監視装置）のクロロフィルa（速報値）の状況は次のとおりです。

（単位：μg/L）

	堰下流水域			堰上流水域									堰流入地点			揖斐川			木曾川					
	揖斐長良大橋 3.0km			伊勢大橋 6.4km			長良川大橋 13.6km			東海大橋 22.6km			南濃大橋 28.4km			大藪大橋 31.2km			城南 -0.5km			弥富 8.7km		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
26日	5.5	2.3	3.4	4.9	2.0	3.3	4.2	1.5	2.6	2.1	1.3	1.6	2.4	1.7	1.9	2.5	1.6	2.0	4.0	1.2	2.5	9.5	4.3	6.1
27日	5.8	1.3	3.1	一部欠測のため 不明：A			2.6	1.3	1.7	2.0	1.1	1.5	2.1	1.7	1.9	2.4	1.6	1.8	4.3	1.3	2.6	一部欠測のため 不明：A		
28日	5.3	2.4	3.5	4.7	1.9	2.9	2.3	1.5	1.9	2.2	1.4	1.7	2.2	1.7	1.9	2.0	1.7	1.8	7.4	1.9	3.2	9.1	4.7	6.0
29日	一部欠測のため 不明：A			3.2	1.9	2.6	2.3	1.3	1.7	2.1	1.1	1.6	2.0	1.6	1.8	一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：A			7.9	4.8	5.6
30日	4.9	2.3	3.8	6.2	2.5	4.0	一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：A			2.2	1.7	1.9	3.6	2.0	2.8	6.5	4.7	5.5
31日	5.8	2.2	3.8	6.7	3.1	5.0	2.5	1.1	1.8	2.0	1.4	1.7	2.4	1.7	2.0	2.4	1.7	2.0	5.1	1.7	2.8	一部欠測のため 不明：C		
1日	6.0	2.6	4.4	14.3	6.2	9.3	3.6	1.4	2.4	2.2	1.4	1.7	2.2	1.8	2.0	2.4	1.8	2.1	3.6	1.7	3.0	7.8	4.8	5.7

※ クロロフィルaの測定範囲の上限値は60μg/Lです。

※ 欠測理由 A：保守点検 B：出水 C：計測・電送不良等

クロロフィルa（chlorophyll a）は、植物の光合成において基本的な役割を果たしている葉緑素のひとつで、光合成細菌を除くすべての緑色植物に含まれているため、藻類の存在量の指標となります。従って、藻類の発生量が増加すると、クロロフィルaの値が増加します。

6. その他

1) ゲート保守点検

10月27日に扉体、戸当り、開閉装置の保守点検を行いました。

2) 主な水利用

①長良導水（水道用水）

月 日	日平均取水量(m ³ /s)	備考
10月 26日	1.71 m ³ /s	
27日	1.73 m ³ /s	
28日	1.73 m ³ /s	
29日	1.70 m ³ /s	
30日	1.74 m ³ /s	
31日	1.72 m ³ /s	
11月 1日	1.63 m ³ /s	
期間中の取水総量		約 103 万 m ³
期間中の平均取水量		約 147 千 m ³ /日

※データの出典先

長良導水：水資源機構木曾川用水総合管理所

総量は、日平均取水量(m³/s)の合計に、86,400(=60秒×60分×24時間)を掛け、当該期間中の延べの使用水量に換算したもの。

②その他にも水利権量の範囲内で利用されました。

なお、10月11日～3月31日の長良川用水（羽島市、海津市へのかんがい）の水利権量は $0\text{m}^3/\text{s}$ です。

名 称	目 的	水利権量	供給先
福原用水	かんがい	$0.256\text{m}^3/\text{s}^*$	愛西市
中勢水道	水道用水	$0.732\text{m}^3/\text{s}^*$	津市、松阪市
北伊勢工業用水	工業用水	$2.951\text{m}^3/\text{s}^*$	桑名市、四日市市他
桑名市長島町	水道・かんがい・ 水路維持	$1.22\text{m}^3/\text{s}^*$	桑名市長島町

※ 年間最大取水量